写真で振り返る新舎 50 年の歩み



本郷通り近影　東大 YMCA 周辺



1970 年の新追分会館（旧舎）全容

旧舎時代（1926 年 5 月～1973 年 5 月）

旧舎竣工時の案内（ハガキセット）から（1926 年）



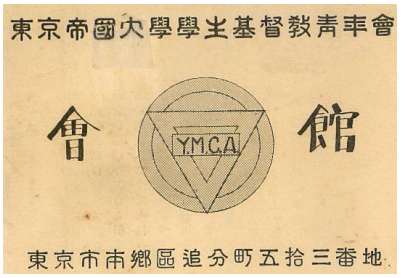
旧舎前景

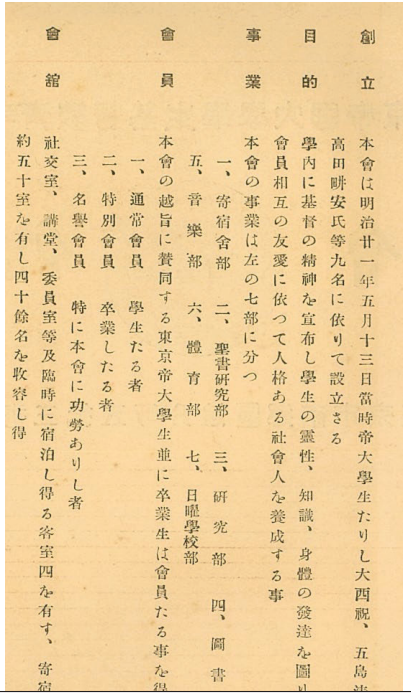


当時の舎生部屋



当時の食堂





旧舎設計者　遠藤新（えんどうあらた）
当青年会出身（1914 工）建築士
フランク・ロイド・ライトの日本での愛弟子。帝國ホテルを設計したライトは工期遅れ等の理由で解雇されたが、その後を遠藤らが引き継ぎホテルを完成させた。当会館は彼にとって帝國ホテル完成（1923 年）直後の仕事であったようだ。ライトが好んだプレーリー様式は、この旧舎でも採用されたようである。



1973 年解体前の旧舎



本郷通り界隈（1973 年）



懐旧舎記念会の様子（1973 年 3 月）



1973 年解体中の旧舎

旧舎解体のため、1973 年 3 月より引っ越しが始まった。舎生は近隣のアパートへ、備品等は仮倉庫へ、事務所は東京 YMCA での仮住まいとなった。1973 年 5 月 6 日、奥にあった二舎から取り壊しを開始、5 月 25 日から寄宿舎本体の取り壊しにとりかかった。ちなみに最後に撤収した住民は高幣秀和兄で最後の最後 23 日に退舎したという



会報第 97 号表紙から

新舎（1974 年 3 月完成）



ファミール本郷全影



東大 YMCA 会館（新舎）1975 年 3 月完成



礼拝堂前



玄関部分（2026 年以降、自転車置き場を拡張するため模様替えを行う計画がある）



礼拝堂内

旧会館の土地は東海興業（株）との間で等価交換され、近隣とともに再開発された。14 階建てのファミール本郷が建設され、当青年会はその一部を取得し新会館とした。会館の設計は当青年会出身の岩井要氏（1954 工）が担当した。氏は、教会建築などの経験が深くまことに適任であった。

かくて新舎は 1975 年 3 月に完成した



新舎の寄宿室



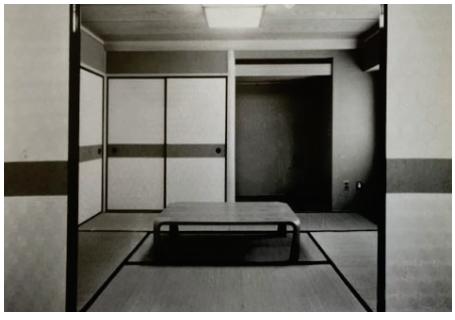
祈祷室



OB 談話室



食堂



客室



新会館竣工記念式の様子（1975 年 4 月 26 日）
再建に尽力した先輩方の喜びはひとしおであった



香港 YMCA との交流会

（2007 年 2 月 26 日来日した香港 YMCA の皆さんと会館で交流があった）



夏の修養会（1978 年 7 月東京 YMCA 野辺山高原センターにて）

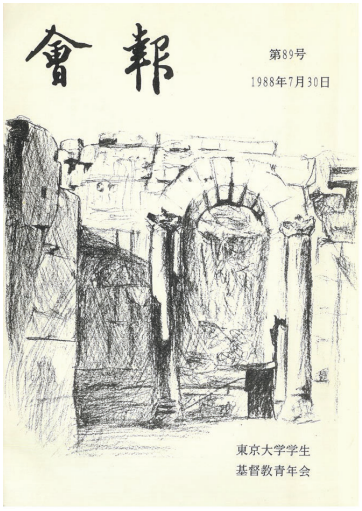
（〽夏が来れば、思い出す〜）



各階合唱対抗戦（1986 年クリスマス祝会にて）

（なかなかクリスマス・オラトリオにはほど遠いが、本人達は一所懸命）

YMCA 会報から



第 89 号（1988 年 7 月）：

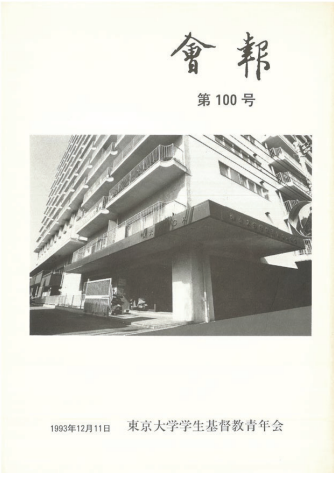
この年 5 月 14 日に当青年会創立 100 周年記念式典が開催された。参加者 100 名余り。会報では、その喜びを先輩、舎生達が寄稿している。



また、百周年記念式典と祝会を開催するにあたり、舎生総出で準備、対応を行ったことから、その舞台裏を紹介し、苦労談を熱く語っている。

第 100 号（1993 年 12 月）：

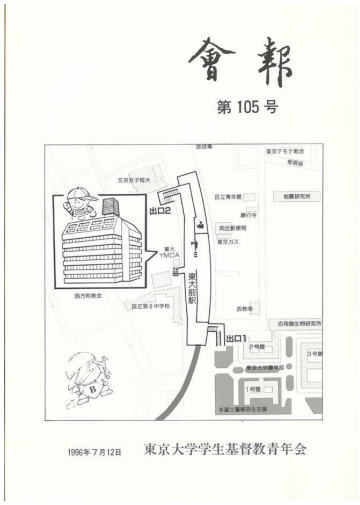
記念すべき第 100 号＊である。



この年、当青年会は、東大五月祭で当時、聖路加国際病院院長であった日野原重明先生をお迎えして公開講演会を開いた。先生の知名度の高さと大規模な広報活動が功を奏して会場は定員 320 名を優に越え、立ち見が出るほどの大盛況であった。この会報では、先生の講演を再録している。なお、日野原先生は京大 YMCA 地塩寮のご出身である。

また、会報では「会報を振り返って～会報を通して YM の 105 年を浮き彫りにする」と題し 99 号までの会報の総括を行っている。

＊（注）実は第 65 号というのが、勘違いで 2 回発行されていて、正確には 101 番目ではあったが・・



第 105 号（1976 年 7 月）：

この年 3 月 26 日、ようやく地下鉄南北線が開通し、東大前駅が利用できるようになった。駒場に通う教養学部生達はなんと一時間以内でキャンパスにたどり着ける。その感激を特集。

「改札を出るとすぐ正面にエレベーターがあります。(中略) 扉が開くと目の前に、本郷通りと信号機が見えます。ここまで来ればもう安心。通り沿いに「左」に向かって十歩二十歩、そこはなんと東大 YMCA があるのです。」

南北線開通に徹夜で並び一番乗りを目指した舎生がいた。その日の食堂ノートには 0009 番の切符が貼られていた。お疲れ様。

忘れえぬ人々（この 50 年、東大 YMCA に貢献し帰天された先輩諸氏へ敬意をこめて）

＊この他にも多くの先輩諸氏が当青年会に貢献されました（感謝）

新会館時代

A.D.

1975 S50 **新会館再建**

1980 S55

1985 S60

当会 100 周年記念

S64/H1

1990 H2

1995 H7

2000 H12



高見頴治（たかみえいじ）氏
1975.12.29 帰天（1925 文）当会第 7 代理事長　東大教授他　英文学者



森有正（もりありまさ）氏
1976.10.18 帰天（1935 文）パリ大学教授他　仏文学者　哲学者



片山哲（かたやまてつ）氏
1978.5.30 帰天(1912 法)　46 代首相
弁護士　キリスト教社会主義者



斎藤勇（さいとうたけし）氏
1982.7.4 帰天(1911 文）当会第 5 代理事長　東大教授他、英文学者



堀豊彦（ほりとよひこ）氏
1986.4.9 帰天(1912 法)当会第 6 代理事長　東大教授他、政治学者
平和運動家



大塚久雄（おおつかひさお）氏
1996.7.9 帰天（1930 経）東大教授他
経済史家　大塚史学で広く評価

会報 85 号（堀豊彦先生追悼特集号）より引用：堀先生が師吉野作造の思想を継承して生涯戦闘的なリベラリストで在り続けたことは良く知られていることです（住谷一彦）　旧舎から今の新しい建物への（中略）大事業で、先生の御人柄とご見識なしにはできえないことでした。しかしクリスマス祝会のあとなどに、実に感銘深いお話をなさる方でもありました（野崎昭弘）　先生は一度だけ、私に向かって、羨ましい、と仰言られた（中略）私が旧約聖書研究の道に踏み込む最終決断を促したのであった（月本昭男）

忘れえぬ人々（この 50 年、東大 YMCA に貢献し帰天された先輩諸氏への敬意をこめて）つづき

新会館時代

2000

21 世紀始まる

2005 H17

2010 H22

公益財団法人化

女性舎生受入れ

2015 H27

H31/R1

2020 R2

2025 R7 **新会館 50 年達成**



馬場進（ばばすすむ）氏
2001.5.1 帰天（1930 経）会館再建時から専務理事として 19 年　　自称「堂守」



岩井要（いわいかなめ）氏
2011.9.22 帰天（1954 工）当会理事
当会館設計者、建築士



木下順二（きのしたじゅんじ）氏
2006.10.30 帰天（1924 文）劇作家
作品は「夕鶴」他　主演した山本安英らは旧舎で練習していた



成瀬治（なるせおさむ）氏
2016.8.26 帰天（1950 文）当会第 9 代理事長　東大教授他　歴史学者



高井康雄（たかいやすお）氏
2021.3.16 帰天（1947 農）当会第 8 代理事長　東大教授他　農学生命科学



原田明夫（はらだあきお）氏
2017.4.6 帰天（1963 法）当会第 11 代理事長　検事総長他、弁護士



徳久俊彦（とくひさとしひこ）氏
2023.10.13 帰天（1953 経）当会第 12 代理事長　賛育会理事長、東京 YMCA 学院理事長を歴任

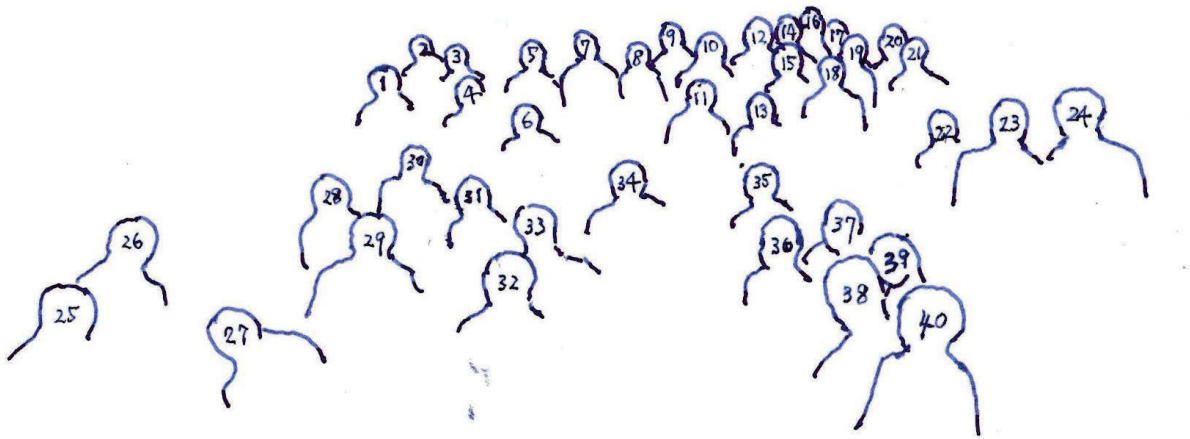


駿河敬次郎（するがけいじろう）氏
2023.3.21　102 歳で帰天（1944 医）
当会理事 順天堂医科大学教授他、医師

会館竣工 50 周年記念式典写真



記念式典出席者名簿



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
北 彰	梶村 慎吾	清水 正之	月本 昭男	岩見 宣治	二神 康郎	團 紀彦	榊 裕之	柿谷 均	山口 栄一	倉光 泰隆	関口 玲	半田 武比古	合田 隆史	
73文	69法	71文	71文D	71工	60農	79工	68工D	77理D	77理D	78法	26法	77工M	78法	

16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
鎌田 将	石井 蓮	中村 義哉	米倉 敬宏	太田 萌		明神 恵子	Alireza Tavana	T. J. Wijaya		及川 茂樹			宋 竜児	高見 進
28文D	27農M	00経	26農	26工M			26工D	26工D		94文			07公共院	71法

31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	写真外	41	42		現役舎生
永田 智子	中島 伸一	関澤 純	小堀 洋志	篠原 正雄	神野 和磨		高本 真一		崔 民赫		上田 光正	高倉 鉄夫		
	64法	66農	71工	71理D	27理M		73医		25法D		62養	83法		

（編集委員）

柿谷 均　　木原 友紀
倉光 泰隆　　合田 隆史
霜垣 幸浩　　高倉 鉄夫
徳永 友花　　中村 義哉
半田 武比古　　三沢 和彦
米倉 敬宏　　山口 栄一

＊＊＊＊＊＊

＊＊＊＊＊

（編集協力）

岩見 宣治
木原 盾
神野 和磨
篠原 正雄

良心の砦－東大 YMCA 会館竣工 50 周年記念誌

2026 年 3 月 31 日火曜日発行

発行人　月本 昭男
編集人　合田 隆史・山口 栄一
住所　〒113-0023　東京都文京区向丘 1 丁目 20 番 6 号
電話　03-3816-1029

印刷所　株式会社明光社
住所　〒112-0001　東京都文京区白山 3 丁目 6 番 21 号
電話　03-3814-4893

無断転載・複製を禁じます